

次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（要素技術実証）
計画段階環境配慮書に対する市長意見

1 鳥類について

事業実施区域周辺ではオオミズナギドリ等の鳥類が生息しているため、施設の位置選定等、事業計画の具体化に当たっては、鳥類に配慮したものとすること。また、調査、予測及び評価を行うに当たっては、鳥類への影響について最新の知見を踏まえること。

2 海棲哺乳類について

海棲哺乳類への影響について、事業実施区域周辺の適切な範囲で調査、予測及び評価を行うこと。